

2016 年度受講案内

第 10 回伴走型支援士 2 級認定講座（札幌）

伴走型支援士 2 級認定講座の開催をご案内します。

ホームレス支援全国ネットワークでは、2011 年度より、困窮者支援に携わる方への人材育成プログラムとして『伴走型支援士認定講座』を開始しました。これまでに全国で実施した認定講座では、ホームレス支援団体職員・ボランティア、福祉施設職員、社会福祉協議会職員、自治体職員など、様々な分野からの参加が見られ、2015 年度までに 553 名の方々が「伴走型支援士」資格を取得されました。

ホームレス・生活困窮者の支援は、地域の力により長年担われてきました。工夫により制度を活用し、制度にないものは民間の力により支援を実施してきました。困窮状況が見えづらく、また拡大している現在において、これまで培われてきた民間の力はますます重要になってくるものと思われま

す。2015 年 4 月からは「生活困窮者自立支援法」に基づく自立相談支援事業もはじまりました。全国で相談窓口が設置され、就労準備支援事業、家計相談支援事業、一時生活支援事業、学習支援事業など、具体的な支援の仕組みも整備されました。民間の力と新しい制度、地域の力があわさって地域の課題に取り組むことができる体制が整ったことは、日本の困窮者支援において、大きな前進と言えます。

制度はできましたが、制度をより有効に機能させるためには、そこで活躍する人が大切となります。これまで積み重ねてきた力をより発揮するために、研修、学びの機会を重要と考

えます。私たちは、この現場の皆様の人材育成の一助となれるように「伴走型支援士育成講座」を体系的に進めてきました。地域には、これまで困窮者を支えてきた民間団体・事業所が多く存在します。その皆様のお力になれるよう、これまでの困窮者支援の現場で培ってきた経験、これまでの講座開催の実績をもとに伴走型支援士認定講座を開講します。みなさまの参加をお待ちしております。

NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク
理事長 奥田知志

開催概要

◆ 日 時

2016年12月9日（金）13時00分

～ 11日（日）14時25分

※ 3日間の連続講座です。原則、全課程を受講できる方に限ります

◆ 場 所

北海道札幌市

◆市民活動プラザ星園

住所：北海道札幌市中央区南8条西2丁目5-74

◆ 開講講座

2級認定講座（初任者向け）

◆ 定 員

70名

※ 定員になり次第、申し込みをお断りする事があります。お早めにお申し込み下さい。

◆ 費用

認定費用 15,000 円

お申込み後、請求書をお送りします。指定期日までにお振り込みをお願いします。

※ 認定費用については、可否に関わらず返還はありません。

○ 別途必要となる費用

● 交通費・宿泊費

※ 各自で手配をお願いいたします。

● 交流会費：4,500 円

※ 参加希望の方は申込書にご記入ください。

● 食事代

※ 2 日目・3 日目はお弁当を 500 円で用意いたします。ご希望の方は申込書にご記入ください。

★ 詳細は、受講決定通知にてお知らせします。

◆ 申込受付期間

2016 年 10 月 19 日（水）～11 月 28 日（月）

◆ 受講資格

伴走型支援士を志す方はどなたでも受講できます。

◆ 資格認定者

資格認定は、特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク内に設置する伴走型支援士資格認定委員会委員長が行うものとします。

◆ 資格の有効期限

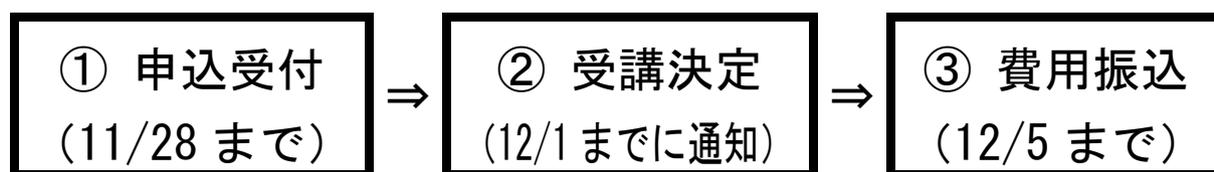
5年間

※ 有効期限内に更新講座の受講をしない場合、資格失効となります。

◆ 受講者の決定と結果通知

申込書の住所に随時郵送

◆ 受講の手続き



① 受講を希望される方は、2016年11月28日（月）までに、別紙「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、証明写真2枚を同封し（内1枚は申込書に貼付）、下記の申込書送付先までご郵送ください（当日消印有効）。

※ 電話・FAX・Eメールでのお申し込みはできませんのでご注意ください。

② 受講申込書の受付後、2016年12月1日（木）までに結果を申込書記載の住所宛に郵送にて通知します（受講決定通知書の郵送）。

③ 受講決定通知書とともに送付する請求書にて、費用を12/5までにお支払ください。

※ 受講前のキャンセルは費用を返金致します。その際は、振込手数料差引後の金額で返金とさせていただきますので、ご了承ください。

◆ 申込書送付先・お問い合わせ先

特定非営利活動法人

ホームレス支援全国ネットワーク事務局

〒805-0015 福岡県北九州市八幡東区荒生田 2-1-32

TEL/FAX : 093-651-7557

E-mail : postmaster@homeless-net.org

第10回伴走型支援士2級認定講座 スケジュール

12月9日（金） 会場：市民活動プラザ星園

12:30-13:00	受付	
13:00-13:20	実行委員長挨拶/オリエンテーション	中山 徹（大阪府立大学教授）
13:20-14:50	今日の生活困窮者問題と伴走型支援	奥田 知志（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長）
15:00-16:00	生活困窮状態にある女性支援 I	野依 智子（福岡女子大学女性研究者支援室 副室長・教授）
16:10-16:40	各地の活動報告	
16:50-17:50	生活困窮者に対する居住支援 I	平川 隆啓（有限会社地域・研究アシスト事務所/甲南大学非常勤講師）
18:30-20:30	交流・懇親会	

12月10日（土） 会場：市民活動プラザ星園

9:10-9:15	オリエンテーション	
9:15-10:15	生活困窮者に対する家計再生支援 I	行岡 みち子（生活協同組合連合会グリーンコープ連合 常務理事）
10:25-11:25	生活困窮者支援と社会保障 I	中山 徹（大阪府立大学教授）
11:35-12:35	生活困窮者支援と社会福祉－障がい者福祉 I	奥村 健（社会福祉法人みおつくし福祉会理事長）
12:35-13:20	休憩・昼食	
13:20-14:20	ホームレス支援論 I	高沢 幸男（寿支援者交流会 事務局長）
14:30-15:30	生活困窮者に対する就労支援 I	調整中
15:40-16:40	生活困窮状態にある子ども・若者支援 I	佐藤 圭司（一般社団法人パーソナルサポートセンター 自立相談支援部 次長）
16:50-17:30	サポートプラン方式による生活困窮者支援 I	森松 長生（NPO 法人 抱樸 専務理事）

12月11日（日） 会場：市民活動プラザ星園

9:10-9:15	オリエンテーション	
9:15-11:30	サポートプラン方式による生活困窮者支援Ⅱ（サポートプラン作成実習）	森松 長生（NPO 法人 抱樸 専務理事）
11:30-12:20	休憩・昼食	
12:20-12:35	認定試験会場の準備	
12:35-12:45	認定試験の説明（10分）	
12:45-14:15	認定試験（回答時間は80分）	
14:15-14:25	閉会挨拶	副田 一郎（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事）

※内容は一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

講義と主な内容	形式
<p>◇ 今日の生活困窮者問題と伴走型支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者とは誰か ● 生活困窮者支援とは何か ● 生活困窮者支援には何が必要か ● 個人に対する伴走型支援 ● 地域に対する働きかけ ● おわりにー支援の方向性 	講義
<p>◇ ホームレス支援論</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ホームレスとは誰か？」ーホームレス特措法上のホームレス ● ホームレスになるおそれのある者とは（広義のホームレス≡生活困窮者） ● ホームレスの減少、生活保護者・生活困窮者の増大、物質的な貧困、社会的な貧困（関係性の貧困） ● 広義ホームレスは増大、貧困の連鎖について ● まとめにかえて一家と共に何を失ったのか？回復すべきものは何なのか？ 	講義
<p>◇ 生活困窮者支援と社会保障Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 社会保障制度の全体像と生活困窮者支援 ● 社会保険と生活困窮者支援 ● 生活保護と生活困窮者支援 ● 「第二のセーフティネット」ー重層的セーフティネットの構築 	講義
<p>◇ 生活困窮者に対する就労支援Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援における就労支援の位置付けと意義 ● 自立支援センターなど法に基づく施策による就労支援 ● 多様な就労と自立支援 ● 中間労働市場の構築と制度的実践的課題 	講義
<p>◇ 生活困窮者に対する居住支援Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者と居住支援の位置付け ● 居住の不安定性と多様性 ● 居住の現状 ● 多彩な居住支援 	講義
<p>◇ 生活困窮者支援と社会福祉ー障がい者福祉Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援における障がい者の実態 ● 障がいの特性 ● 各依存症の特性 ● 障がい者福祉の制度 ● 障がい者の制度から漏れがちな人々に対する支援と課題 	講義

<p>◇ 生活困窮状態にある女性支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 最近の生活困窮者の現状 ● 女性支援に見られる特徴 ● 貧困の世代間連鎖について 	<p>講義</p>
<p>◇ 生活困窮状態にある子ども・若者支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子ども・若者の現状、特徴 ● 子ども・若者支援の特徴 ● 事例を通して 	<p>講義</p>
<p>◇ 生活困窮者に対する家計再建支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 家計再建支援の目的、意義 ● 家計から見える困窮世帯の状況 ● 家計再建支援の基礎知識 	<p>講義</p>
<p>◇ サポートプラン方式による生活困窮者支援 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 生活困窮者支援におけるアフターサポートの目的と意義 ● サポートプラン作成の意義、目的 ● アフターサポート段階におけるケアマネジメント ● サポートプランの活用法 	<p>講義</p>
<p>◇ サポートプラン方式による生活困窮者支援 II</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サポートプラン作成の実際 	<p>演習</p>

※ 講義内容は変更されることがあります。予め、ご容赦ください。

